



# 筑西市ふるさと納税

## 平成30年度の活用報告について

筑西市ふるさと納税には、6つの分野別に活用する「使途別寄附」と、幅広い施策に活用する「一般寄附」があり、寄附者の方のご意向に合わせて選択していただいております。

平成30年度の活用額と主な事業について、下記のとおりご報告いたします。（なお「使途別寄附金」は、いったん基金に積み立て、次年度以降の関連事業に活用しております。）

筑西市へのご支援、誠にありがとうございました！



### 使途 1. 鮭が遡上する勤行川など美しい自然を守り、引き継いでいくための事業

活用額12,300,000円

〈主な事業〉

#### ふるさとイメージアップ事業

市内を流れる五行川（勤行川）には、毎年11月上旬から12月上旬に鮭が遡上します。市街地から間近で観察できることから、「鮭が帰ってくるまち筑西市」としてさらに盛り上げるため、河川清掃やPR活動、稚魚放流会への支援などを行いました。



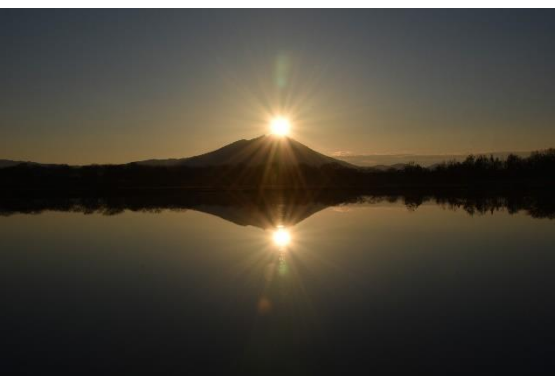
#### 宮山ふるさとふれあい公園維持管理費

市内の豊かな自然を思い切り楽しめるアウトドア体験施設「宮山ふるさとふれあい公園」において、利用者の皆様の事故防止のため、定期点検や修繕等の維持管理や安全を確保した運営を行いました。



#### 河川施設管理事業

母子島（はこじま）遊水地周辺の管理を行いました。母子島遊水地は昭和61年の小貝川水害後に整備された遊水地で、筑波山が水面に映る「逆さ筑波」、紅に染まる夕霞など、変化に富んだ景色が楽しみ、10月と2月には山頂から太陽が昇る「ダイヤモンド筑波」が見られます。



## 使途2.文化勲章受章者、陶芸家・板谷波山、洋画家・森田茂をはじめとする

### ふるさとの伝統文化を守り育てるための事業

活用額3,086,000円



〈主な事業〉

#### しもだて美術館企画展開催事業

筑西市にゆかりのある作家を中心に、様々な作家の展覧会や児童画展を開催しています。筑西市の芸術文化を市内外にアピールし、交流人口を増加するために活用いたしました。

## 使途3. 教育環境の充実など、未来を支える子どもたちの心を育むための事業

活用額41,298,001円



〈主な事業〉

#### 外国語指導経費

外国語指導助手（ALT）を小中学校に計画的に配置することにより、外国語活動、国際理解教育、英語の授業の支援を積極的に行いました。児童・生徒の英語力の向上と国際理解教育のさらなる充実を図ります。

## 使途4. 全国、世界での活躍をめざす市民のスポーツ活動を応援するための事業

活用額4,589,000円



〈主な事業〉

#### 中学校特別活動助成事業

中学校の部活動（市内大会・県西大会・県大会）に対して自動車（バス）を提供し、保護者の負担軽減を図りました。

また、関東大会・全国大会に出場する中学校の部活動に対し、交通費など遠征費の一部を助成しました。



## 使途5. 下館祇園まつり、どすこいペア、ひまわりフェスティバル、小栗判官まつり

など地域で伝承されてきた祭りを支援する事業

活用額2,713,000円

### 観光客誘致拡大事業

観光協会事業である下館祇園まつりに代表される夏の四大まつりやどすこいペア、ひまわりフェスティバル、小栗判官まつり等の開催を支援し、地域の活性化を図りました。また、多彩な観光メニューの充実を図り、観光客誘致拡大に努めています。



#### 「下館祇園まつり」

羽黒神社を中心に4日間にわたって行われる県内屈指の夏祭り。120年もの歴史を持つ明治神輿や日本最大級の重量を誇る平成神輿などの渡御が行われます。

期間：7月最終週の木曜日から4日間

場所：下館駅前通り他



#### 「どすこいペア」

「どすこい」は相撲のかけ声、「ペア (PEAR)」は英語で梨の意味。特産品である梨の収穫を祝って行われた「梨相撲」にちなんだ祭り。

期間：8月下旬または9月上旬

場所：筑西市役所関城支所



#### 「あけのひまわりフェスティバル」

筑波山をバックに、色鮮やかな八重ひまわり約100万本の花畑が広がるイベント。

期間：8月下旬～9月上旬

場所：筑西市倉持地区



#### 「小栗判官まつり」

協和地区に伝わる小栗判官伝説を再現する祭り。華麗な武者行列に参加することができます。

期間：12月第1日曜

場所：新治小学校

## 使途6. 安定した雇用確保による定住促進や医療サービスの充実による子ども

を産み育てやすい環境づくりのための事業

活用額16,657,004円



### はぐくみ医療支給経費

茨城県による医療福祉費支給制度（マル福制度）の対象年齢や所得制限により医療費の助成を受けられない高校3年生までのお子さんや妊産婦の皆さまを対象として、医療福祉費支給制度（マル福制度）と同じ内容の助成を行いました。

## その他、市の一般財源として幅広い施策に活用

（一般寄附）

活用額24,923,000円



運転免許自主返納支援事業



イネ縞葉枯病対策事業



学校給食費保護者負担軽減事業  
など

## 平成30年度筑西市ふるさと納税 寄附受入実績

| 寄附総額         | 使途別寄附<br>（基金への積立） | 西日本豪雨に伴う<br>岡山県高梁市への<br>代理寄附 | 一般寄附<br>（一般財源として<br>活用） |
|--------------|-------------------|------------------------------|-------------------------|
| 67,690,010 円 | 34,586,000 円      | 8,181,010 円                  | 24,923,000 円            |



ちっくん

筑西市のまちづくりのため、  
大切に活用いたします！

「ふるさと納税」に関するお問合せはこちら  
〒308-8616 茨城県筑西市丙 360  
筑西市企画部企画課 0296-24-2197